

山梨県健康管理事業団は、公益財団法人日本対がん協会の山梨県支部として
がん予防と早期発見・治療のための普及・啓発活動を実施しています。

「がん征圧街頭キャンペーン」の実施。※9月15日(火)甲府駅周辺にて
がん啓発のための講演会やシンポジウムの開催。
「YAMANASHIピンクリボンフェスタ」への参加・後援。
「介護健康フェアinこうふ」での無料マンモグラフィ検診の実施。
「県民の日・いきいき山梨ねんりんピック」等イベントでのPR活動。
「がん患者サポートセンター」の設置・運営。



がん患者サポートセンターでは、7月に都留市で出張相談を開催しました

山梨県がん患者サポートセンター

出張がん相談

相談無料
秘密厳守



あなたの“がんの悩み”を話してみませんか。
ご本人、ご家族が抱えている心配ごとを保健師や
ピアサポーター(がんを経験した仲間)が相談を
お受けします。



次回開催予定

10月8日(木) 13:30~16:00

富士・東部保健福祉事務所(富士吉田合同庁舎)

ご予約・お問合せ先(保健師、看護師が対応いたします)

はなして
☎ 055-227-8740

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日祝日、年末年始は除きます)

ご存知ですか? 「がん手帳」

患者さんが治療経過や療養生活などをご自身で記録する「わ
たしの手帳(がん患者療養生活手帳)」が、山梨県とNPO法人
がんフォーラム山梨により作成されました。
がんの部位別に「胃・肺・肝臓・大腸・乳房」の5種類の手帳
があります。
上記がん患者サポートセンターにて無料で配布しております
ので、どうぞお気軽にお問い合わせください。



山梨県
健康管理
事業団



平成27年 夏号

【発行者】



公益財団法人
山梨県健康管理事業団
〒400-0034
山梨県甲府市宝1丁目4-16
055-225-2800(代)
<http://www.y-kenkou.or.jp/>

胃部デジタル検診車 完成披露式

--- エックス線検査の『フルデジタル化』が実現 ---

平成27年7月27日に当事業団において胃部X線デジタル検診車の完成披露式を行い、多く
の方に出席いただき盛大に発車式を行いました。ご来賓の皆様方には大変お忙しい中ご出席下
さいまして感謝申し上げます。

事業団では、がん検診普及のため、かねてより胃部検診車の整備を検討して参りましたが、
このたび、最新鋭のデジタルX線テレビ検診車を導入の運びとなりました。

現在、国民のがん発症率も高く、特に胃がんにおいては早期発見、早期治療が必要となるな
か、より鮮明な高画質撮影が可能となった上、コンピューターで画像処理するため検診結果を
よりスムーズに受診者様に提供できるようになりました。



胃部デジタル検診車 完成披露式

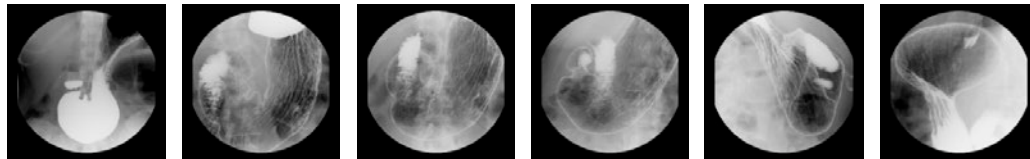
新しい胃部デジタル検診車の特徴



①X線発生器の大容量化で短時間撮影が容易になり、被爆線量の軽減がはかれます。



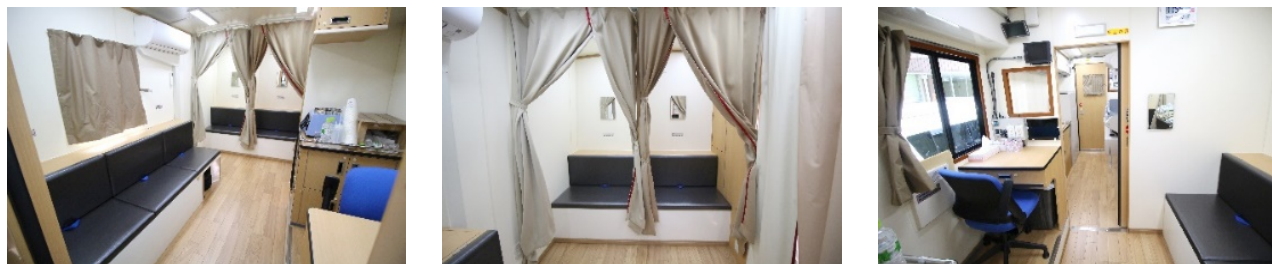
②撮影画像のリアルタイム表示により撮影画質の向上、データの保存が容易になります。



③検診車内部は床暖房、冷暖房を完備。

④プライバシー保護のため、更衣室を個室化しました。

⑤待合室を広くとることにより受診者様に優しい環境を提供することができました。



今回の胃部X線デジタル検診車の導入により、当事業団のかねてよりの念願であったX線検査(検診車)全てにおいてデジタル化を実現することとなりました。

これにより

- ①被爆線量の軽減
- ②リアルタイムの画像確認が可能
- ③半永久的に画像保存が可能
- ④検査結果効率の向上

など、大きな前進になりました。



また、看護師による胃検診時の介助により、受診者様の適切なケア等、安心して検査を受けていただくことができます。



【事業団X線デジタル検診車】
 胸部検診車：3台
 (1台はストレッチャー対応可能)
 胃部検診車：3台
 胃胸部併用車：1台
 マンモグラフィ検診車：2台
 骨密度測定車：1台

9月は「がん征圧月間」です

「がん」は日本人の死亡原因のトップの座を今日まで30年間以上占め続けており、現在では2人に1人が「がん」になり、3人に1人は「がん」が原因で死亡しています。
 昭和35年(1960年)より「がん」の予防と早期発見・早期治療についての正しい知識の普及と意識の啓発を目的として、9月は「がん征圧月間」と定められました。

 **がん罹患者は年に85万人超に!**

男性の大腸がんが、2007年集計以降はじめて首位に。

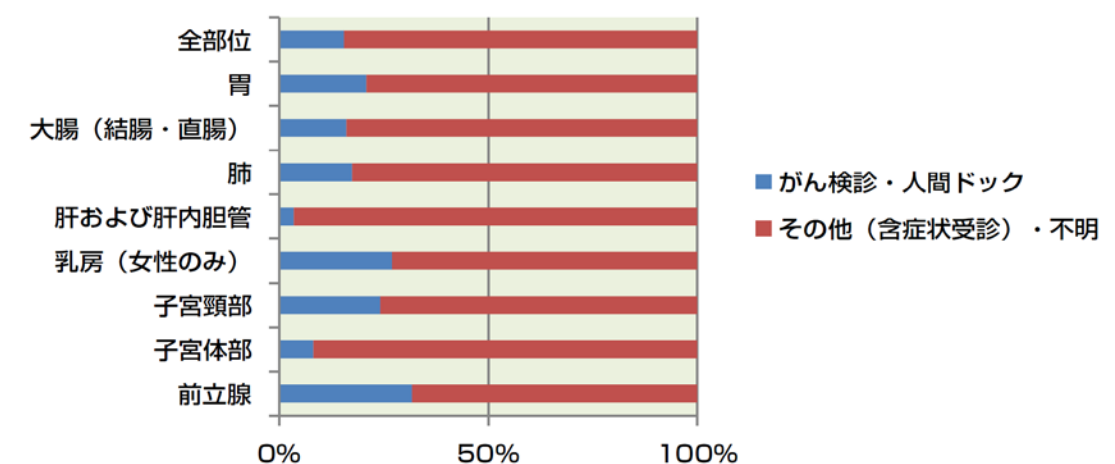
女性の乳がん和大腸がんは、胃がんと肺がんの登録数に比べて増加率が上昇。

全国のがん診療拠点病院における院内がん登録の、最新の男女別部位別登録数は次のとおりです。

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	大腸	胃	前立腺	肺	肝臓
女性	乳房	大腸	子宮頸部	肺	胃
男女計	大腸	胃	肺	乳房	前立腺

がん診療拠点病院における「院内がん登録2013年集計報告(国立がん研究センター)」より

がん発見経緯～前立腺・乳房・子宮頸部などでがん検診による発見は高率です。



「全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ)2011年罹患数・率報告(国立がん研究センターがん対策情報センター)」より罹患数・率報告等を元に作成

健康が 自慢のあなたも がん検診



日本対がん協会 2015年度 がん征圧スローガン